

### ◆ Summary

株式は世界で経済刺激が講じられた影響がさらに出、オプション満了週で空売りの手仕舞いが続き上昇した。IPOX は世界 IPO 活動が引き続き抑制される中サポートのしっかりした取引となった。IPOX チャイナのエクスポージャはこの週も高いリターンとなった。大規模な新興市場 IPO が予定を連ねている。

### ◆ Highlights

- 世界証券で米国、アジアが先導して反発、主要 IPOX インデックスは堅固、IPOX ヨーロッパはさらに停滞: IPOX グローバル 50 (IPGL50) は世界 IPO とスピンオフでもっとも顕著な企業のリターンを4年の周期で追う主要計測法だが、+1.72% 上昇して今年現在+8.77% となり、MSCI World (MXWD) インデックスで測定される世界株式の今年現在のリターンを引き続き6.73%上回った。IPOX 地域別全体間のレティブリターンは大きく分岐し、長期間にかけて入っている IPO とスピンオフ予定活動(米国、アジア太平洋、新興市場) は長期にかけて入っているものの少ない IPO 活動(ヨーロッパ)の市場を大きく上回った。たとえば、IPOX U.S. 30 (IPXT)は最大規模で最も顕著で重要な米国30社のベンチャーキャピタル及びプライベートエクイティに支持された IPO とスピンオフのベンチマークだが、+2.04% 上昇し今年現在+12.82% となり、ベンチマークの S&P 500 (SPX) とのレティブリゲインの差を6.04%に伸ばした。レティブリゲインは大規模ブランド一般消費財企業株で IPOX で比重の高いタバコ会社 Phillip Morris International (PM: +4.48%) が巨大株式買取に押され、乳児食品産業 Mead Johnson Nutrition (MJN: +4.75%) や小売業 Dollar General (DG: +3.78%) からリターンがたたき出されたことからたたき出された。先進アジア太平洋市場 (IPTA) のレティブリターンは引き続き堅固だった。香港は比較的弱く、Wynn Macau (1128 HK: -4.71%) がファンドから売りとなった影響は日本のソーシャル・ネットワーク・Gree (3632 JP: +25.46%)、比重の高い金融 Dai-ichi Life (8750 JP: +4.89%) や香港取引の高級ブランドメーカー Prada (1913 HK: +4.18%) が強気となったことで緩和された。

### ◆ 主要 IPOX ストラテジーの2012年現在比較リターン:

Ticker (BBG/Reuters)	Return 5-day	YTD 2012	Name
IPGL50 (USD)	1.72%	8.77%	IPOX Global 50
IPGL30 (USD)	1.85%	5.54%	IPOX Global 30
MXWD (USD)	1.72%	2.03%	MSCI World
IPXO (USD)	1.67%	12.02%	IPOX U.S. 100
IPXT (USD)	2.04%	12.82%	IPOX U.S. 30
SPX (USD)	1.30%	6.78%	S&P 500
IPXUJPEU (EUR)	-0.27%	-7.32%	IPOX Europe 50
IXTE (EUR)	-0.36%	-10.79%	IPOX Europe 30
SX5P (EUR)	1.75%	-2.08%	STOXX 50
IPTA (USD)	2.82%	12.04%	IPOX Asia-Pacific 30
MXPC (USD)	2.39%	-1.14%	MSCI Asia-Pacific
CNI (USD)	3.93%	4.38%	IPOX China 20
HSCEI (USD)	4.19%	-1.93%	Hang Seng Enterprise

【週 06/18/2012】

### Why choose IPOX to close the IPO/spin-off asset allocation gap?

- Proven: Real-time performance over market cycles
- Scalable and Stable: Clearly defined Philosophy
- Patented: Index Technology
- Best in Practice: Support and Research

アジア太平洋 30 (IPTA) は+2.82% 上昇して今年現在+12.04% となり、ベンチマーク MSCI Asia-Pacific (MXPC) とのリターンのスプレッドを今年現在 13.19%にも伸ばした。IPOX ヨーロッパ全体(IPXUJPEU, IXTE) でのインデックス銘柄の取引年数は次第に上がり、ベンチマークにとっては強気の週だったにもかかわらずこの週わずかにマイナスとなり、さらに下回った。IPOX で比重が高く2011年5月に IPO Glencore International Plc (GLEN LN: -4.85%) などの鉱山業は IPO 後これまでの影響が大きく響きさらに下落した。南ヨーロッパエクスポージャで2010年4月に IPO のスペイン旅行予約運営業70億 EUR の Amadeus International (AMS SM: +2.33%) は投資家の間で不安感が募ったにもかかわらず、債務がアップグレードとなり最高値を記録して引けたベンチマークは先週プラスの感情が働いて追いついてはいるものの、IPOX チャイナ(CNI: +3.93%) のプラスのリターンは2週目となり、今年現在のベンチマークと大きく差をつけている。

### ◆ Most significant IPOs traded (Week 06/11/12):

Company	Ticker	Return / IPO (%)
Dongwu Cement International	695 HK	+2.73%

中国本土セメント製造業 Dongwu Cement International (695 HK: +2.73%) がほんの一社投資可能で記録に値する先週の IPO である。この会社は中国のトップセメントメーカーの今年現在の大きなリターンの伸びから利を得ることはできず、現在の香港 IPO 市場での価格付けの難しさや取引についての感情が影響を与えていることを示している。

### ◆ 翌週にかけてマレーシアが大規模 IPO の源に

Company	Code	Country	Lead
Felda Global Vtrs.	FGV MK	Malaysia	All Major
Xiezhong Internl.	3663 HK	H.K.	Gjunan

フェデラルリザーブの発表で世界証券が下支えされることが予測される中、今年現在世界 IPO で調達資金額が第二位のマレーシアの Felda Global Ventures (FBV MK) が証券市場上場予定である。世界生産高第三位のパームオイル生産業は選挙直前に私有化が図られる。記すべきは、通常にない大きな割合のエクイティが売り出されること(63%)、2011年マレーシアで IPO の Petronas Chemicals (PCHEM) の最近精彩を欠くリターンであることがあげられる。香港 IPO への感情がいったんなくなり、中国発国内自動車部品メーカーで小型企業 Xiezhong International (3663 HK) の香港市場への上場については引き続き見当がなされると考えられる。